

基板用コネクタの半嵌合防止①：はめこみユニット

HERUTU

はめこみユニット

PU-SX10 / PU-SX24 / PU-SX48

PU-SXは、嵌め込み対象に合わせた先端部を交換することで、様々な嵌め込み作業のポラヨケを可能とする製品です。

基板用コネクタやクリップなどの嵌め込み作業において、嵌め込み対象(例:コネクタ)を一定の力で押し、嵌め込み対象が嵌め込まれたことを検知して、作業実績を無線発信します。

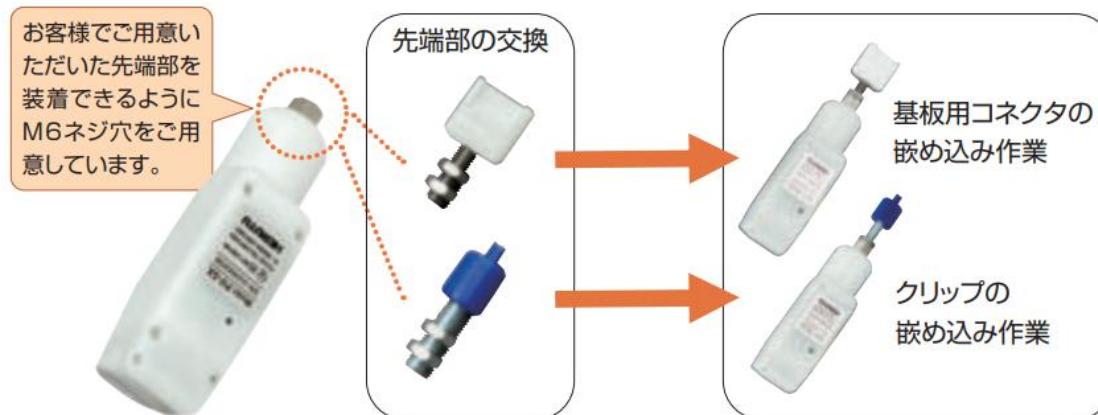
先端部は、お客様でご用意いただくことが可能です。

また、嵌め込む力(バネの強さ)をお選びいただけます。

「PU-SX10」 → バネの強さ約10N

「PU-SX24」 → バネの強さ約24N

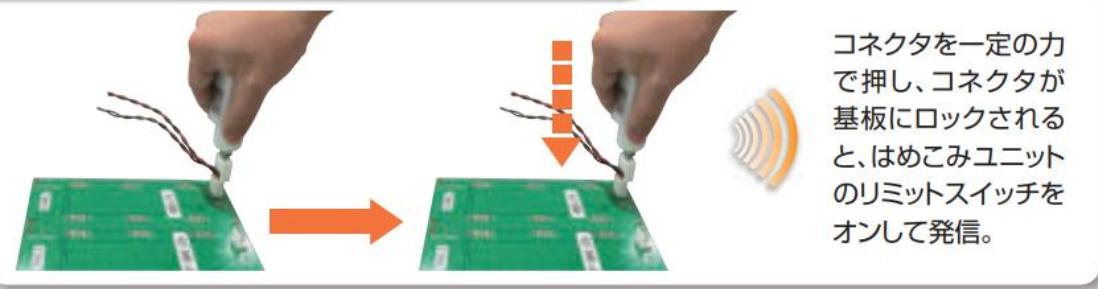
「PU-SX48」 → バネの強さ約48N



■仕様

外形寸法	28W × 30.5H × 93.5D mm
重量	約 85 g
入力	無電圧接点 1 点 (一定の力で押されることで発信) ※内部バネ変更により調整可
表示	通信モニタおよび電池残量お知らせ用 (緑 / 赤)
電源	コイン電池 (CR2032) × 1

はめこみユニットが発信する仕組み



※嵌め込む力 (バネの強さ) を変更したい場合は、ご相談ください。

お気軽に弊社営業部までお問い合わせください。

HERUTU
ヘルツ電子株式会社

〒433-8104 静岡県浜松市中央区東三方町422-1
TEL.053-438-3555 FAX.053-438-3411
URL <https://www.herutu.co.jp/>
Email info@herutu.co.jp

ひっぱりユニット

PC-SX15 / PC-SX30 / PC-SX45

PC-SXは、引っ張り対象に合わせた先端部を交換することで、様々な引っ張り作業のポカヨケを可能とする製品です。

基板用コネクタやクリップなどの引っ張り作業において、引っ張り対象(例:コネクタ)を一定の力で引っ張り、引っ張り対象が引っ張られたことを検知して、作業実績を無線発信します。

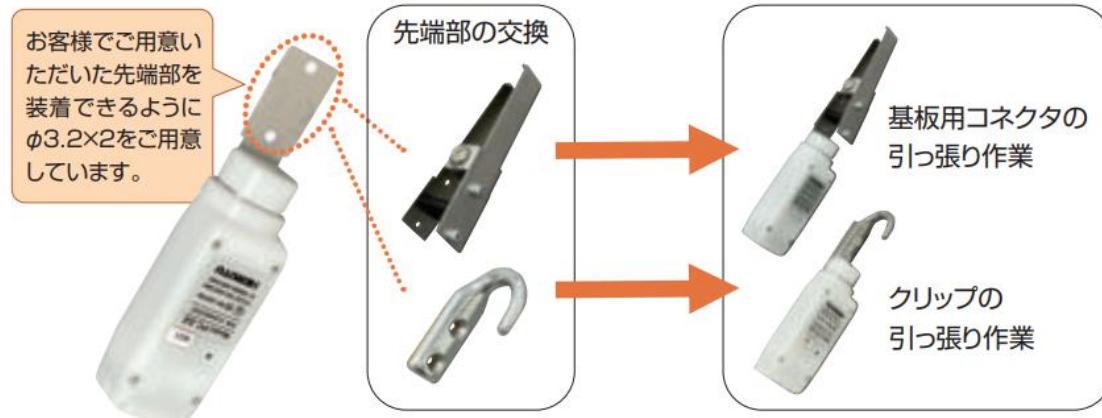
先端部は、お客様でご用意いただくことが可能です。

また、引っ張る力(バネの強さ)をお選びいただけます。

「PC-SX15」 → バネの強さ約15N

「PC-SX30」 → バネの強さ約30N

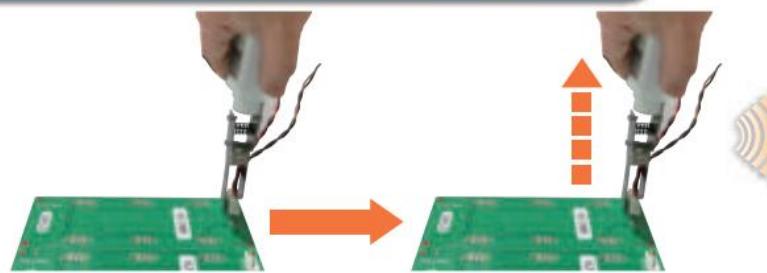
「PC-SX45」 → バネの強さ約45N



■仕様

外形寸法	28W × 30.5H × 111D mm
重量	約 75 g
入力	無電圧接点 1 点 (一定の力で引っ張られることで発信) ※内部バネ変更により調整可
表示	通信モニタおよび電池残量お知らせ用 (緑 / 赤)
電源	コイン電池 (CR2032) × 1

ひっぱりユニットが発信する仕組み



コネクタが基板にロックされている状態で、コネクタを一定の力で引っ張ると、ひっぱりユニットのリミットスイッチをオンして発信。

※嵌め込む力 (バネの強さ) を変更したい場合は、ご相談ください。

お気軽に弊社営業部までお問い合わせください。

ワイヤーハーネス用コネクタの半嵌合防止①

HERUTU

ワイヤーハーネスのコネクタ嵌合作業において、コネクタ同士がロックした状態であることを確認した際に作業実績を無線発信します。

それぞれのコネクタ形状に合わせた専用治具(コネクタ嵌合チェック)にスイッチを設け、コネクタ同士がロックした状態にある時のみ、無線発信するしくみとなっています。

＜コネクタ嵌合チェックが発信するしくみ＞



コネクタ嵌合チェック + 小型送信機TW-850T



コネクタの嵌合チェック

コネクタ嵌合チェック (+ 送信機1台) : ポカヨケカウンター1台でコネクタ嵌合チェックができます。

(例)コネクタ嵌合チェックで同じコネクタ形状の嵌合を2カ所確認します。※コネクタの形状が異なる場合は、専用治具が別々に必要となります。

コネクタ嵌合確認箇所数を設定

シンプルポカヨケカウンター
TW-800R-SCL



カウント表示 2

1カ所目の
コネクタ嵌合チェック



カウント表示 1

2カ所目の
コネクタ嵌合チェック



カウント表示 0

作業完了!

PASS出力+ブザー
でお知らせします!

ブザー

本製品はカスタム対応品となります。
お気軽に弊社営業部までお問い合わせください。

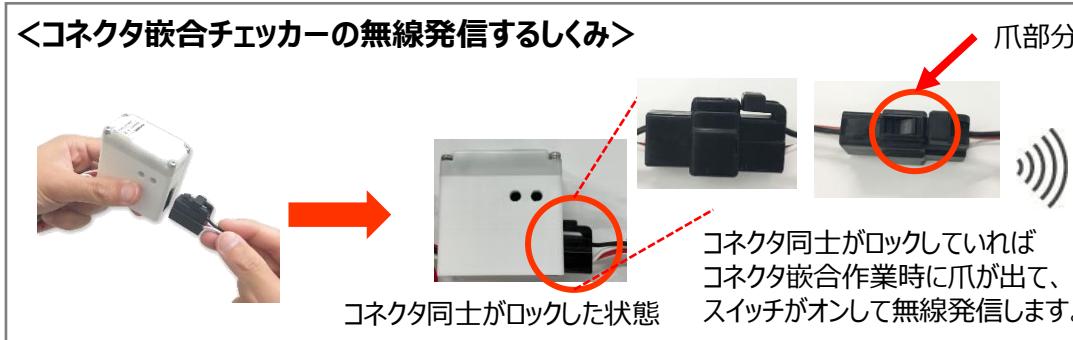
HERUTU
ヘルツ電子株式会社

〒433-8104 静岡県浜松市中央区東三方町422-1
TEL.053-438-3555 FAX.053-438-3411
URL <https://www.herutu.co.jp/>
Email info@herutu.co.jp

ワイヤーハーネス用コネクタの半嵌合防止②

HERUTU

ワイヤーハーネスのコネクタ嵌合作業において、コネクタ同士がロックした状態であることを確認した際に作業実績を無線発信します。コネクタ嵌合時に爪が出てくる機構を利用しています。コネクタ嵌合時にしっかりと嵌め込まれると爪が出て、スイッチを押して無線発信します。



コネクタ嵌合チェック
+
小型送信機TW-850T



コネクタの嵌合状態のチェック

コネクタ嵌合チェック (+ 送信機1台) : ポカヨケカウンター1台で、コネクタの嵌合状態をチェックできます。

(例)同じ形状のコネクタの嵌合状態を2カ所チェックする場合。※コネクタの形状に合わせたコネクタ嵌合チェック器が必要となります。



本製品はカスタム対応品となります。
お気軽に弊社営業部までお問い合わせください。

HERUTU
ヘルツ電子株式会社

〒433-8104 静岡県浜松市中央区東三町422-1
TEL.053-438-3555 FAX.053-438-3411
URL <https://www.herutu.co.jp/>
Email info@herutu.co.jp

コネクタの半嵌合 対策方法 3選



コネクタの半嵌合対策を解説した記事を公開しておりますので、是非ご覧ください。

https://www.herutu.co.jp/product/connector_solution.html

